

明治三十八年二月

明治世年中輸入日本紙類概況報告書
在平壤分館より提出之件

外務省

77
45

通商景慕

明治三十八年
通商景慕
第十一號

在外公館(平壤)

公債第一三號

受第二〇三七號

廿七年中輸入日本紙幣概況
報告書提出ノ件

一廿七年中輸入日本紙幣概況
右報告書並通及提出候敬具
明治三十八年二月三日

在平壤分館

副領事新庄順貞

外務大臣男爵小村壽太郎殿

廿八年二月七日

3-1554

0120

三十七年中輸入日本紙概況

当地方我紙類輸入、神戸洋紙、古洋、半紙、伏袋、巻紙、塵紙、半切、四卦紙、等、神戶洋紙及古洋紙、全、韓人需用トシ其額、モ多ク其他ハ伏袋、幾分ヲ除ク、外、總テ居留本邦人需用トス、今二三年前ヨリ各種輸入價格、シ亦セ

品目	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年
神戶洋紙	一三三六七七	三、一六四七〇	四、二八八六〇	四、五〇四九五
古洋紙	二、一七〇七八	二、二二九九〇	二、九二四三〇	二、九〇八八七
半紙				七〇二、六〇
罰紙				七二二、四五
巻紙				九四七、八五
半切	二、三三六		一、七七六五	一九一、〇〇
塵紙		三一、八〇		八三三、二八〇
伏袋		八七、二六	七五、〇〇	九五一、五五
合計	五、八四九五	七、四六五、五五	一一、三六三、九七	

右表ニ照ラス、昨年、前陳所謂本邦人向、モニ、軍隊需用、其他時局、為メ其輸入額、著シク増加シ、是、多ク、上半期、間、輸入トシ、韓人專用ノ神戶洋紙、古洋紙、之、昨年、比、始、ト、同額、ナリト、金、昨、年、上、半、季、中、韓、人、商、業、始、ト、全、廢、ノ、有、様、ナリ、依、リ、其、輸、入、下、半、季、間、輸、入、見、ハ、リ、結、局、其、率、ニ、於、テ、ハ、幾、分、増、加、ト、シ、キ、ト、ス、元、來、当、國、開、化、ノ、程、度、低、キ、大、キ、書、籍、其、他、雜、用、紙、ニ、要、ス、ル、ト、少、ク、重、キ、電、紙、其、他、雜、用、ニ、供、ス、ル、モ、シ、テ、韓、紙、ハ、紙、幅、廣、ク、肉、厚、ク、其、質、強、靱、シ、テ、能、ク、右、ノ、目、的、ニ、適、ス、ル、以、テ、目、下、亦、頗、ニ、神、戶、紙、古、新、聞、紙、外、日、本、紙、類、ノ、輸、入、單、ニ、居、留、本、邦、人、需、用、ニ、止、ル、ト、只



状袋、韓人等漸く郵便ノ便利ヲ知ント同時ニ近來大ニ其需
用ヲ増シツアリ、神戸洋紙及古洋紙ハ殆テ弊張ニ使用スル
ニテ是レ韓人ハ辟土ニ漆喰用キサル故之ヲ以テハ壁ノ罅隙ト墮落
ヲ防キ兼テ室内ノ裝飾ト爲シ中以上ノ者ニ在リテハ從テ汚垢トナレハ
從テ張替ヲ爲シ或ハ新年或ハ吉凶客ヲ待ツ時亦然リ而シテ本國ノ
需用ハ未ダ急遽ノ増進ヲ期スルキニ非ラズト云ヒ逐年ノ増加ハ疑
ヒナキ處ナリトス又從來清國製紋紙ノ需用多かりシモ其價
洋紙ニ比シ割高ナルミナラス紋形亦符合スル煩リト冗紙ヲ生
ズル弊アリ其需用遠々減退ノ風アリト尙当地方ニ於テ使用
スル韓紙ハ当地國紙本産地ニ三南地方ヨリモト本道直ニ登
江東咸川、祥京、順安、順川等ヨリ産スルモノトアリ前者ヲ南紙
ト稱シ後者ヲ山紙トシ、且所製前者ニ若カストモ此ニ需用ハ相半
ルモノ、如ク而シテ当地ハ山紙以テ需用紙紙ハ皆清國紙ナリ

18

手紙等輸入日本紙概況

当地方紙類輸入、神戸洋紙、古洋、半紙、状袋、巻紙、塵紙、半切、四卦紙等、神戸洋紙及古洋紙、全、韓人需用トシ其額モ多ク其他ハ状袋、幾分ヲ除外シテ、居留米邦人需用トシ今ニ三年前ヨリ各種輸入價格ヨシ亦セハ尤、如シ

品目	三十四年	三十五年	三十六年	三十七年
神戸洋紙	一三三六七	三二六四七〇	四二八六六	四二〇四九
古洋紙	二一七〇七八	二二二五九〇	二九二四三〇	二九〇八八七
半紙				七〇二六〇
巻紙		七六一五		七二三四五
半切	二〇三六二		一七七六五	五四七八五
塵紙		三二八〇		一九一九〇
状袋		八七二六	七五〇〇	九五一五五
合計		六、八四九	七、四六五	一、三六三九七

右表ニ照ラスニ昨年、前陳所謂本邦人向、モ三於テ八軍隊需用、其他時局為、其輸入額著シク増加シタリ、是多クハ上半期、同ノ輸入トシ韓人專用、神戸洋紙、古洋紙、昨年ニ比シ殆ト、同額ナリト云モ昨年上半季中、韓人商業ハ殆ト全廢ノ有様ナリ、依リ其輸入、下半季間、輸入見ハリ結局其率ニ於テハ幾分、増加シタリ、元來、吾國、開化ノ程度、低キテ、書籍、其他、雜用、紙類、輸入、要ニシテ、少シ、重シ、密紙、其、他、雜用、供、シ、シ、テ、韓紙、ハ、紙、幅、廣、ク、肉、厚、ク、其、質、堅、強、且、ニ、テ、能、ク、右、ノ、目的、ニ、適、シ、テ、目、下、ノ、版、ニ、テ、神、戸、洋、紙、古、洋、紙、外、日、本、紙、類、ノ、輸入、量、ニ、居、留、米、邦、人、需用、ニ、比、シ、

19

状袋、韓人等漸く郵便ノ便利ヲ知ルト同時ニ近來大ニ其需
 用ヲ増シマシテ神戸洋紙及吉洋紙ハ殆ク全ク用テ居ルモノ
 ニテ是レ韓人等漆喰ノ用ナシ故之ヲ以テ下壁ノ薄隙ト雖モ
 可防キ兼テ室内ノ裝飾ト為シ中以上ノ者存リ夫從テ汚垢トナレバ
 從テ張替ヲ為シ或ハ新年或ハ吉凶等ヲ待リ然リ而シテ本國ノ
 需用ハ未ダ急遽ノ増進ヲ期スルニ非ラズト云ヒ逐年ノ増加ハ疑
 ヒナキ處ナリトス又從來清國製紙ノ需用多カリシモ其價
 洋紙ニ比シ割高ナルニナリ又紋形等符合スル紙類ナラバ紙ノ生
 ズル弊アリ其需用速ニ減退ノ風アリト尙當地方ニ於テ使用
 元韓紙ハ各地國紙ハ水産地ハ三南地方ヨリモト本直ニ登
 江東咸川、祥京、順安、順川等ヨリ産スルモノナリ前者三南紙
 ト稱シ後者三山紙トシ是所以前者ニ若カズト電報需用ハ相半
 ンモノナリ而シテ當地ハ各地並ニ需用韓紙ハ僅ニ數地ナリ

今